

伝える

ちよつと昔の道具たち
むかし
どうぐ



柏原市立歴史資料館

月曜休館（祝日は開館）入館無料 9:30 ~ 17:00（入館は16:30まで）

大阪府柏原市高井田 1598-1 電話：072-976-3430

JR 大和路線 高井田駅から徒歩約5分・近鉄大阪線 河内国分駅から徒歩約15分

2019年 **1月5日(土)** - **3月10日(日)**

市民歴史大学 「柏原と鍛冶」

■平成31年1月12日(土)
13:30 ~ 15:00

真鍋 成史氏（交野市教育委員会）
『古墳時代後期の鉄・鉄器生産について—大阪府柏原市大県・田辺遺跡、交野市森遺跡を中心に—』

■平成31年2月23日(土)
13:30 ~ 15:00

鈴木 瑞穂氏
（日鉄住金テクノロジー株式会社）
『分析からみた古代の鍛冶技術』

定員：90名
当館3階研修室
参加費無料・申込不要

体験教室 「わらざうりをつくろう」

■平成31年2月3日(日)
13:30 ~ 16:00

定員：15名
※先着順で定員になり次第、締切ります。

当館3階研修室

小学校5年生以上対象

※小学4年生以下は、保護者の付添いが必要です。

参加費無料

※直接窓口にて、もしくは
電話（072-976-3430）でお申し込みください。

文化財講演会 「古墳が語る柏原と八尾」

■平成31年2月9日(土)
13:00 ~ 16:00

安村 俊史氏（当館 館長）
『河内における横穴式石室の展開』
樋口 めぐみ氏
（八尾市立歴史民俗資料館 学芸員）
『八尾市東部山麓の古墳群と
愛宕塚古墳—その歴史と活用—』

定員：80名
当館3階研修室
参加費無料・申込不要

特集展示（常設展示室内）
「八尾の名品—大阪府史跡 愛宕塚古墳のすべて—」（3月17日まで）

ちよっと昔の道具たち

伝える

わたしたちはくらしの中で、いろいろな方法を使って「だれか」に「なにか」を伝えています。なかでも文字はまさに伝える道具の代表としてメールや本、看板など、さまざまな形で情報を伝えています。また目にするものだけでなく、音で伝える電話やラジオなどもあります。最近ではスマートフォンの利用で、伝えることがより簡単、便利になってきました。

時代とともに変化してきた「伝える道具」は、わたしたちのくらしをどう変えていったのでしょうか。その様子をちよっと昔の道具をとおして見てみましょう。

おもな展示資料

- ◆ 文字で伝える
教科書、高札、タイプライター、看板
- ◆ 音で伝える
電話、ラジオ、蓄音機、拍子木
- ◆ 画像で伝える
カメラ、フィルム、幻灯機、絵葉書
- ◆ 映像で伝える
テレビ、8ミリカメラ、映写機 ほか



柏原市立歴史資料館

9:30 ~ 17:00

(入館は 16:30 まで)

入館無料

月曜休館 (祝日は開館)

072-976-3430

大阪府柏原市高井田 1598-1

JR 大和路線「高井田駅」北へ 5 分

近鉄大阪線「河内国分駅」北へ 15 分

